



篠木小

学校教育目標

あかるく、思いやりのある子ども
かしこく、進んで学習する子ども
たくましく、根気強い子ども

まとめの3学期がスタートしました！

年が明け、3学期が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。篠木小学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。校庭は、雪が多く積もり、冬らしい景色となっております。14日（水）の始業式は、寒さに負けずきちんと整列し、集中して話を聞く姿が見られました。

私からは、3学期はまとめと次の学年への準備の時期であること、令和8年度の篠木小のテーマは『ウェルビーイング』『未来を拓く力』であることを話しました。自分の幸せを満たすこと、その幸せを周りの人にも分けてあげれること、まずはやってみようという一歩を踏み出すことを頑張ってもらいたいです。

我々教職員は、その一歩を全力で応援していきます。

始業式児童代表作文

三学期始業式児童代表の言葉

六年 堰合 史佳

(児童会書記)

おはようございます。
皆さん今年の冬休みは楽しく過ごせましたか。

児童会のきまり「家族のために毎日やろうお手伝い」「学習を計画的にコツコツと」「みぎひだり左右確認交通安全」「目標の時間を守った生活を」「地域の人にも明るく元気に挨拶を」は守れましたか。各学級で振り返り、三学期の生活に生かしましょう。

さて、いよいよ今日から三学期が始まります。三学期は一年間のまとめの時期です。今までできなかったことが一つでもできるようになり、そして次の学年に気持ちよく上がれるように一日一日を大切にしていきたいでしょう。

また、一月の生活目標は「進んで明るいあいさつをしよう」です。寒さに負けず、自分から進んで元気にあいさつをかわしましょう。

冬の通学路、お子さんと「危険の見える化」を

この時期の通学路には、冬特有の危険が数多く潜んでいます。学校でも指導を行っておりますが、子供たちの安全をより確実なものにするため、ぜひご家庭でも「3つの危険箇所」について話題にし、具体的にどこが危険いかをお子さんと共有していただけないでしょうか。

1. 「道」にある用水路・側溝 雪が積もると、道路と用水路の境目が見えなくなります。
2. 「死角」を作る雪山

除雪によって積み上げられた雪山は、子供たちの好奇心をそそりますが、非常に危険です。

3. 「凶器」に変わる屋根の下

軒下のつららや、屋根にせり出した雪（雪庇）は、気温の上昇とともに突然落下します。

冬の事故ゼロを目指し、学校と家庭で手を取り合っていければ幸いです。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

篠木っ子プラン保護者アンケート結果

篠木っ子まなびプランと連動させて、保護者の皆様にアンケート調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。以下がその結果となります。（表中の数字は％です）

4：よい 3：だいたいよい 2：あまりよくない 1：よくない

☆全回答数 116（※6年度 161 回答数が減少しました）

アンケート項目	評 価			
	4	3	2	1
1 夜、次の時刻まで寝ている。（1,2年 9:00 3,4年 9:30 5,6年 10:00）	51	25	19	5
2 朝6：30までに起きている。	65	23	12	0
3 朝ごはんを食べてから登校している。	87	12	1	0
4 家族でお互いにあいさつを交わしている。まちがったときはあやまっている。	59	34	6	0
5 お手伝いを決めてつづけている。	20	34	39	8
6 脱いだ履き物をそろえている。	12	39	36	13
7 毎日、家庭学習をしている。（1,2年 30分 3,4年 40分 5,6年 60分）	36	45	14	5
8 前日に、学習用具をそろえている。	37	36	20	7
9 〈低学年〉おうちの人に、音読を聞いてもらっている。 〈中高学年〉毎日漢字や計算練習をしている。	38	37	20	5
10 進んで読書をしている。（目標冊数以上を目指して） （1,2年 80冊 3,4年 60冊 5,6年 40冊）	19	41	31	9
11 安全に気をつけ、歩いて登校している。	41	38	15	6
12 危険な遊びや行動をしていない。	59	32	9	0
13 夕食後、3分間ていねいに歯みがきをしている。	34	50	11	5
14 テレビやゲームの時間を決めて生活している。	26	29	32	13

※前年度より、よい評価になっているものは、網掛けをしています。

〈成果〉

「基本的生活習慣」「学習習慣」「家庭での取組」に関する質問項目では、肯定回答が多かったです。自由記述欄には、お手伝いを通した責任感の育成、生活や学習のルール作り、運動や食生活への働きかけなど、ご家庭でお子さんの成長を意識して積極的に取り組んでいただきました。感謝いたします。

〈課題〉

(1)生活リズムの安定…就寝時刻に関する項目では、学年が上がるにつれて否定回答が増えました。メディア利用の影響が考えられます。

(2)家庭学習の継続…中高学年になると、家庭学習や漢字・計算練習について否定回答が増えます。学習の進め方について学校で指導していきます。